

# きもつき119



管内の人口

148,182人 平成24年2月1日(現在)

男	女	世帯数
70,364	77,818	69,171

編集・発行 大隅肝属地区消防組合  
TEL 0994-43-1188



平成24年3月

第80号

いち早い救命リレーを目指し  
ドクターヘリ運行開始!

(鹿屋市:市民いこいの森運動広場)

# 鹿児島県ドクターへリ運行開始

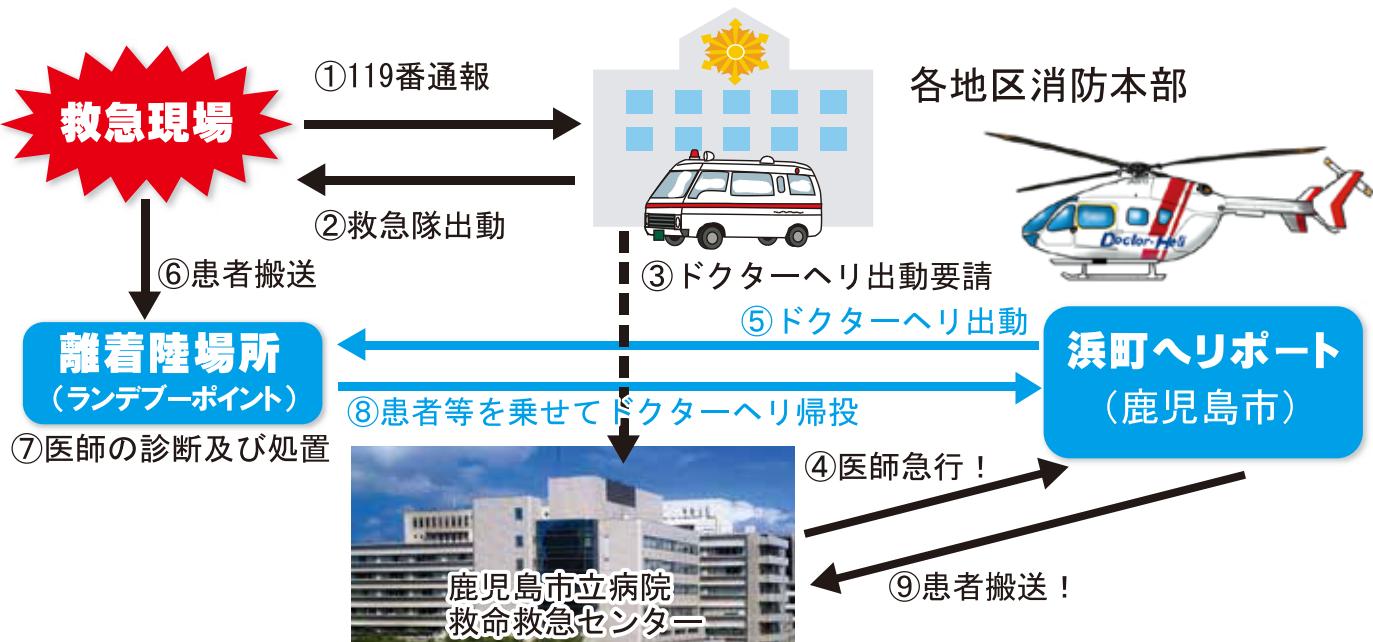


## 1、鹿児島県ドクターへリ運航開始

平成23年12月26日から、鹿児島県でもドクターへリの運航が開始されました。ドクターへリとは、医療機器や医薬品を搭載した救急医療専用のヘリコプターで、専門の医師と看護師が搭乗して、救急現場などに急行し、現場で患者の治療を開始するとともに、いち早く医療機関へ搬送するものです。

一分一秒を争う緊急患者の適切な治療がいち早く行われることにより、救命率の向上や後遺症の軽減に大きな効果が期待されます。

## 2、ドクターへリの運航スキーム(基本的な流れ)



## 3、鹿児島市浜町ヘリポートから、肝属地区までの所要時間

浜町ヘリポートから、鹿屋への所要時間は約10分です。肝付町（内之浦）や南大隅町（佐多）など太平洋沿岸への所要時間は約15分です。

鹿児島市立病院が移転開院するまでの間は、現在の鹿児島市立病院から浜町ヘリポートへの移動時間（約5～7分）等が加算されます。

## 4、ドクターへリのQ&A

(1) ドクターへリの運行時間は？。

答え：午前8時30分から日没30分前まで毎日運航。

(2) ドクターへリの要請は誰でもできるの？

答え：一般の方が要請することはできません。

119番通報を受けた消防本部（通信指令室）から要請します。

(3) ドクターへリで搬送される病院はどこですか？

答え：原則としてドクターへリへの基地病院である、鹿児島市立病院へ搬送されます。

ただし、患者の容体や搬送時間等を考慮し、他の病院へ搬送する場合もあります。

**ドクターへリの円滑な運航に  
ご協力を願いします**



# 防げ！暖房器具火災！

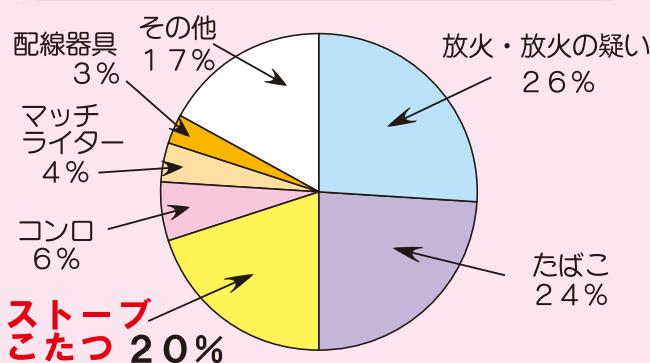
毎年、こたつやストーブなど暖房器具が原因の火災が報告されています。特に今年は電気の節電要請が電力会社から出され、電気を使用しない石油・ガスストーブ等が人気を集めています。より一層暖房器具による火災の発生が懸念されますので、十分注意しましょう。



## ちょっとした不注意で火災は発生します！

### 死者の発生した住宅火災における出火原因

(平成22年1~12月火災概要 総務省消防庁)



上記のグラフに示すとおり、住宅火災において死者が発生した状況を出火原因別で見てみると、放火・放火の疑い、たばこに次いで、ストーブ・こたつといった暖房器具が原因で多くの死者が発生していることがわかります。

## 一酸化炭素中毒に注意！

石油・ガスストーブ、ファンヒーターなどの暖房器具は、室内の空気（酸素）を使って燃焼し、排気ガスを室内に出す仕組みになっています。

換気をしないで使い続けると、酸素濃度が低下し不完全燃焼が進み、一酸化炭素（CO）が急激に増加し、中毒を引き起こします。

そのため、定期的に空気を入れ換える換気が必要です。

**COは無色無臭！**  
**発生しても気付きにくい！**

# 災害に備えて

「もっと災害現場に即応した実践的な訓練が必要では・・・」との考え方で、避難訓練を計画中であった輝北中学校に協力をお願いしたところ、快く協力をしていただきました。

今回の訓練では従来の避難訓練に加え、学年別に消火器を使用しての初期消火訓練、負傷者を搬送するための応急担架作成や心肺蘇生法等の訓練を実際に体験してもらいました。この避難訓練を通して、これから地域社会を担う若い世代が少しでも、地域コミュニティの活性化や地域の災害対応能力の向上につながることを切に願います。



(1年生)



(2年生)



(3年生)



▲初期消火訓練

▲応急担架作成訓練

▲心肺蘇生法の訓練

## 【生徒の感想】



- 学年別で避難訓練をした方がわかりやすく、たくさん体験することができるので、これからも続けてほしいです。
- いつも避難訓練を見ているだけだったので、実際に体験してみて勉強になりました。
- 3年生はこれで終わりになるけど、これから生徒に伝えていってほしい。



## 住宅用火災警報器の設置おすすめですか？

平成23年6月1日から、全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。そこで、消防組合管内で設置がどれだけ進んでいるか調査を実施した結果、71.5%の住宅に警報器が付いていました。しかし、残りの28.5%の住宅がいまだ未設置の状態です。住宅用火災警報器設置の目的は、何より火災からあなたの大切な家族やご自身の命を守ることにあります。罰則が無いから付けなくていいものでしょうか？いやいや「大切な家族とご自身・財産を守るために」住宅用火災警報器を早期に設置しましょう。



## 【県内で住宅用火災警報器により、火災が早期に発見された事例です】

-ついてて良かった住宅用火災警報器！-

圧力鍋を弱火でガスコンロにかけたまま外出し、隣接する住人が住宅用火災警報器の音に気づき、住宅を建築した会社に連絡し、建築会社社員が現場に駆けつけ合鍵で中に入ったら、玄関まで白煙が充満していた。社員が119番通報し、屋外にあるガスボンベの元栓を閉め、コンロを確認したところ異常は無く、圧力鍋と中の具材を焦がしたのみで済んだ。

## 《住宅用火災警報器の電池が切れていませんか？》

住宅用火災警報器の普及に伴い、電池切れ等による警報音を火災と間違い消防への問合せが多くなることが予想されます。通報する前に周囲を確認し、まず、「火事」か「火事ではない」かを調べましょう。

## ■ 火災のとき

火元を確認し避難して下さい。119番通報や可能であれば初期消火を行ってください。

## ■ 電池切れのとき

短い音でピッ・ピッ・ピッ・と一定の間隔で鳴る場合電池切れの注意音です。（メーカーによって異なりますので、必ず説明書を確認してください。）※不明な点は、購入先へお問合せください。

